

# 東北大学金属材料研究所 附属新素材共同研究開発センター 共同研究報告書・成果登録作成要領

報告書作成・成果登録にあたっては、以下の事項に留意し、**平成28年4月8日(金)**までにweb上で登録(提出)してください。webでの操作は本所「共同利用 web システム」(以下 web システム)のログインHOME (<http://imr-kyodo.imr.tohoku.ac.jp/>)掲載のマニュアルをご確認ください。

【成果登録】は共同利用の成果をまとめ、報告するうえで大変重要なデータとなりますので、必ず登録いただくようお願いいたします。

## 1. 報告書について

○様式 : 報告書は【別紙・記載例】を参照し作成してください。上下左右の余白 20mm を大きくはみ出した場合は一部が印刷されない可能性がありますのでご注意ください。

○提出方法等 :

### 1) 提出(登録)方法

webシステムのログインHOMEから、申請代表者のID・パスワードでログインし、報告書を該当箇所にアップロードしてください。

・ファイルはPDFに変換してください。

・ファイル名は「(課題番号).pdf」としてください。例)ファイル名:(15G0999).pdf

### 2) 作成枚数

A4サイズ 2枚以内

## 2. 成果登録について

○以下の項目について、webシステムから登録してください。

1) 雑誌論文 2) 国際会議・国内学会・シンポジウム等における発表 3) 研究成果による産業財産権の出願・取得状況 4) 新聞発表等 5) 学位取得 6) 引用数の多い論文

○提出方法等:

### 1) 提出(登録)方法

webシステムのログイン HOME から、申請代表者の ID・パスワードでログインし、該当課題の「報告書・成果報告」から登録してください。

### 2) 作成件数

件数に制限はありません。該当するものは全て作成してください。なお、成果登録は随時行うことができます。本所における論文リストを作成するうえで大変重要なデータとなりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

## 3. 投稿論文の別刷り提出のお願い

論文が出版された場合は、別刷り1部を当センター事務室まで送付してください。共同利用研究成果の発表が次年度以降になる場合は、その詳細を出版後に随時お知らせください。

## 4. 期日 **平成28年4月8日(金)**

5. 問合せ先 東北大学金属材料研究所 附属新素材共同研究開発センター 事務室  
電話:022-215-2371 FAX:022-215-2137 MAIL: crdam@imr.tohoku.ac.jp

## 【別紙: 記載例】

### 申請した研究課題名 (14 ポイント・太字)

仙台工大理 伊達 笹鎌 仙台工大 (院) 鳴子 紅葉  
東北大工 青葉 銅像 秋保 裕 東北大金研 広瀬 桜 作並 利香

Title of the cooperative research in English

Sasakama Date, Momiji Narugo<sup>1</sup>, Dozo Aoba<sup>2</sup>, Yu Akiu<sup>2</sup>, Sakura Hirose<sup>3</sup>, Rika Sakunami<sup>3</sup>

Department of Science, Sendai University of Technology, Shiroishi 989-9001

<sup>1</sup>Graduate Student, Department of Science, Sendai University of Technology, Shiroishi 989-9001

<sup>2</sup>Department of Materials Science and Engineering, Tohoku University, Sendai 980-8599

<sup>3</sup>Institute for Materials Research, Tohoku University, Sendai 980-8577

Keywords: metallic glass, amorphous alloys, rapidly solidification, supercooled liquid (not more than 5 keywords)

Abstract should be written in English (about 100-200 words). The following is the summary of instruction for preparing the annual report. Set the line width to 1.0 or equivalent throughout. Use Roman font (e.g. "Times" for Macintosh and "Times New Roman" for Windows) throughout the report. Set the font size of all the text is 10 point, except for the title written in Japanese located at the first line. Use 14 point font for the title in Japanese. You need not to write the title and author names in Japanese if you submitted the application form for your cooperative research in English, however, use the bold Roman font and set the font size to 14 point for the title of the report. In the body of the annual report, you can modify letters by using **bold**, *italic*, underline and other function of your word processor if necessary. You can put figures and tables in your report, but color images will be automatically converted into gray ones for publication. Submit your manuscript via the IMR cooperative research website after converting to a PDF document. Remember to embed all the font used in the PDF document, or your report may not be published correctly.

#### 1. 緒言 (Introduction,)

報告書本体は最大 2 ページです。明朝体・ローマン体のフォントをご利用ください。余白は上下左右 20mm です。行間は 1 行あるいはそれに相当するポイント数に設定してください。

#### 2. 実験方法 (Experimental procedure)

研究課題名は「附属新素材共同研究開発センター (以下当センター) 共同利用研究申請書」の通りに 14 ポイントのフォントサイズで 1 行目に太字で記載してください。これ以降の部分は、10 ポイントで記述してください (適宜太字・斜字などの文字修飾を設定してください)。

続いて、報告書の著者名として申請者・共同研究者名ならびに所属を日本語で記載してください。

1 行空けて英文で研究課題名・著者名・所属を記入してください。

さらに 1 行ずつ空けて、キーワード (5 項目以内) と要約を英語で記述してください。

申請した研究課題名が英語の場合は日本語の研究課題名・著者名・所属を記載しなくても構いません。その代わりに、英文の研究課題名を 14 ポイントの太字で記載してください。

#### 3. 結果および考察 (Results and discussion)

上述の通り、本文は 10 ポイントの明朝体・ローマン体フォントで記述してください。適宜太字や斜字、下線、上付、下付などの文字修飾をしていただいて構いません。

#### **4. まとめ (Conclusion)**

報告書に図・表を含めていただいて差し支えありませんが、報告書をカラー原稿でご提出いただいた場合は編集過程で自動的にグレースケールに変換されて印刷されるのでご了承ください。PDF への変換に際しては、忘れずに「フォントの埋め込み」を行ってください。具体的な手順は次ページから始まる「PDF ファイル作成のポイント」をご覧ください。皆様からいただいた報告書をまとめた冊子を後日当センターよりお届けします。

#### **謝辞 (Acknowledgement)**

本共同利用研究報告が当センター職員（教員および技術一般職員）との連名になっていない場合は、当センターあるいは当センター職員に対する謝辞を明記してください。

#### **引用文献 (Reference)**

- 1) Author1, Author2, Author 3: Applied Physics Letters **999** (20xx) 012345.
- 2) Author1, Author2: Acta Materialia **99** (20xx) 2345.

(報告書中で文献を引用した場合はその文献を記載してください。形式は特に問いません。)

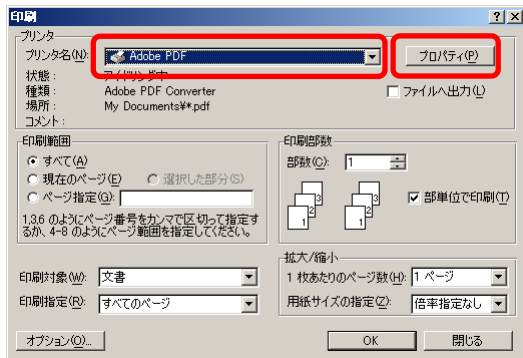
#### **利用機器名 (List of equipments used)**

最後に共同利用研究で使用した装置名を挙げてください。なお、装置の正式名称は「平成 27 年度新素材共同研究開発センター共同利用研究に供する装置一覧」を参照してください。複数の機器使用を使用した方は、使用したすべての機器名を記載してください。

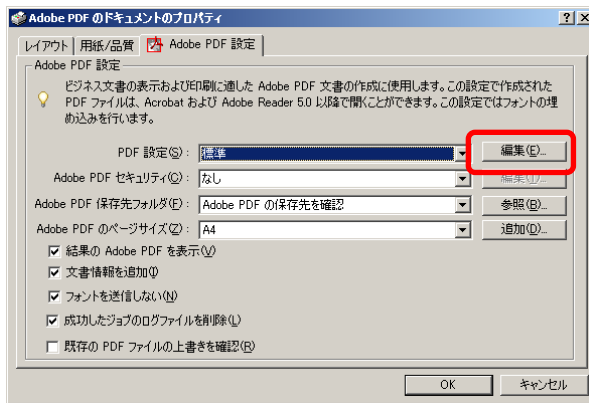
## 【PDFファイル作成のポイント】

(Adobe Acrobat 7 の場合。但し Reader (無償版) ではできません)

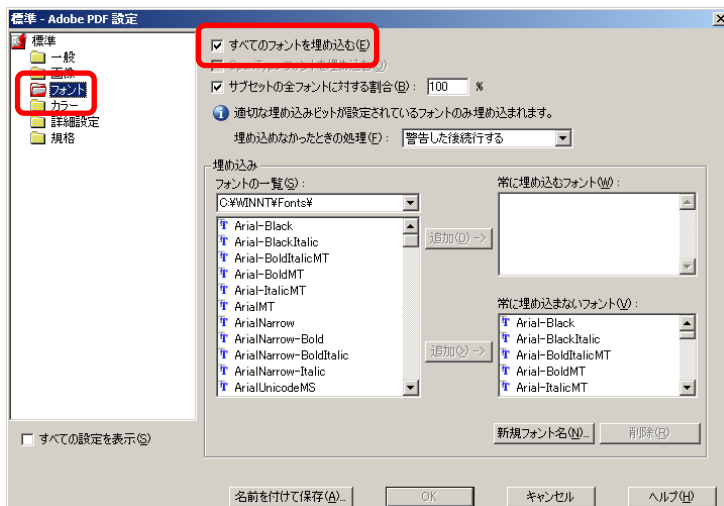
1. 「印刷」で「Adobe PDF」を選択して「プロパティ」ボタンを押す。



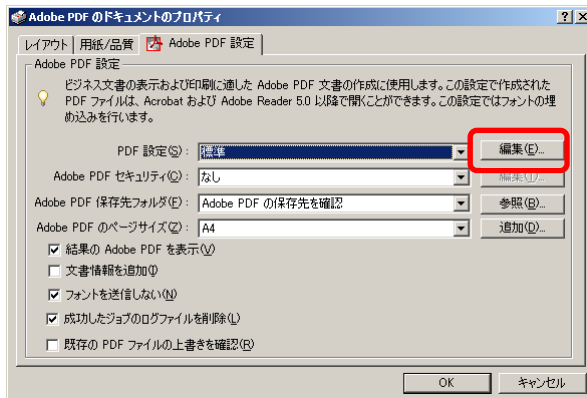
2. 「Adobe PDF 設定」タブで「PDF 設定」の「編集」ボタンを押す。PDF 変換後に図が粗くなる場合は「PDF 設定」の種類で「PDF/X-1a:2001(日本)」や「高品質印刷」を選択してから「編集」ボタンを押す。



3. 「\*\* -Adobe PDF 設定」画面の左側「フォント」を選択して、「すべてのフォントを埋め込む」がチェックされていることを確認する。チェックされている場合はそのままの設定で問題ないので「キャンセル」を押す。「すべてのフォントを埋め込む」がチェックされていない場合は、チェックをして「名前を付けて保存」を押し、設定を適当な名前前で保存する。



4. 「Adobe PDF 設定」に戻るので「PDF 設定」で選択されている設定の名前(標準、高品質印刷など)を確認して「OK」を押す。



5. 「印刷」に戻るので「OK」を押して PDF ファイルに変換し保存する。

